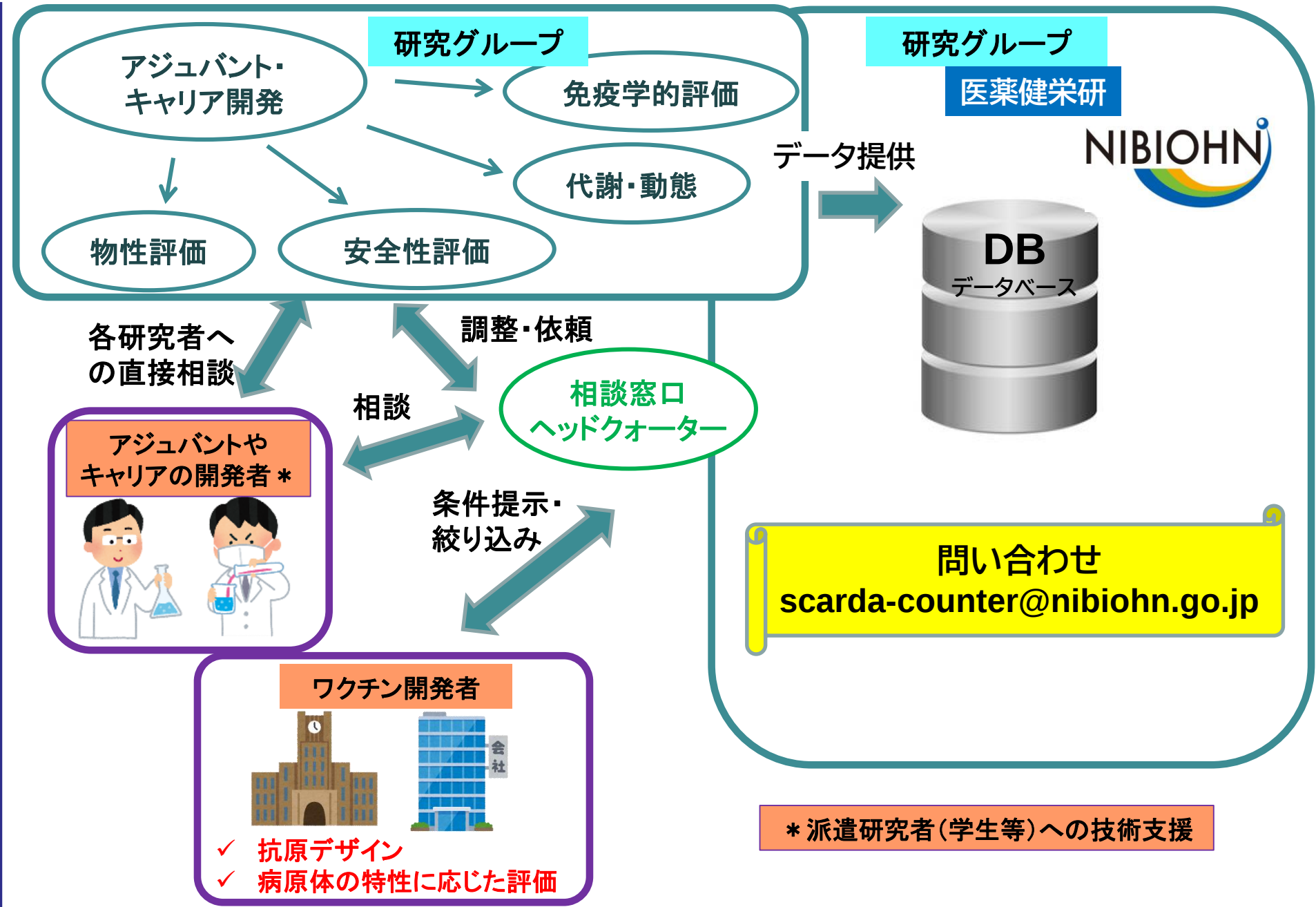
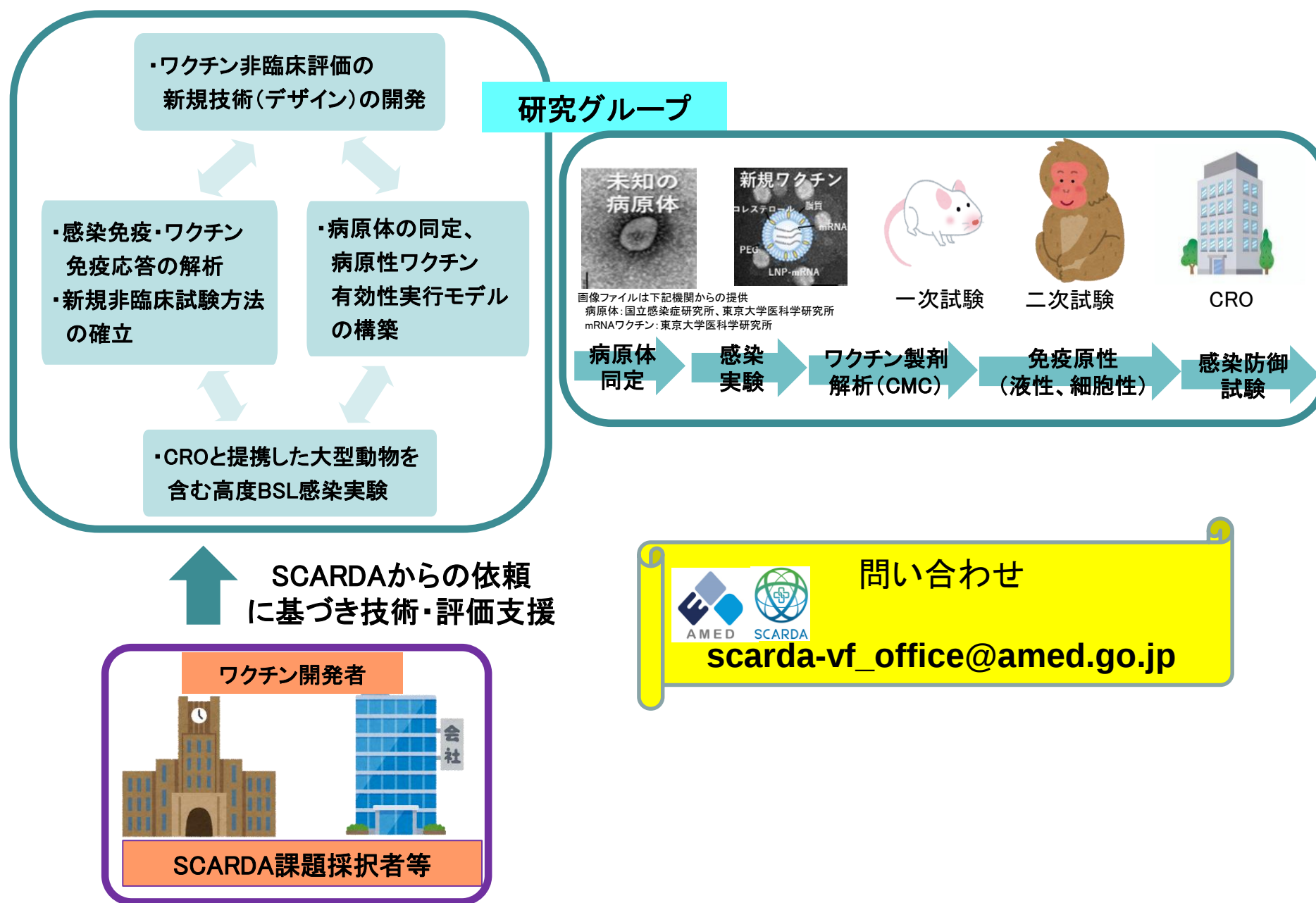


	一般公募(ワクチン開発)			特定領域公募 (技術支援)
	重点感染症に対する感 染症ワクチン開発	新規モダリティを用 いる感染症ワクチン の研究開発	感染症ワクチンへ の応用が期待され る新規モダリティの 研究開発(ワクチン へ応用するために 必要な技術的課題 を解決することを目 指したものに限る) (異分野参入促進 型)	
探索研究	技術支援			アジュバント・キャ リア技術支援／ 國澤班
非臨床試験	技術支援			非臨床薬効試験 支援／石井班
第I相 臨床試験				
第II相 臨床試験				

アジュバント・キャリア技術支援のアウトライン(國澤班)



非臨床薬効試験支援のアウトライン(石井班)



アジュバント・キャリア技術支援（國澤班）について

日本医療研究開発機構 ワクチン・新規モダリティ研究開発事業(特定領域)

革新的アジュバント・ワクチンキャリアの開発と 技術支援ならびにデータベースの構築

研究開発代表者



国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所
ワクチン・アジュバント研究センター

國澤 純

研究開発分担者

医薬健栄研 保富康宏、夏目やよい、笠原勇矢

感染研 水上拓郎、佐々木永太 国衛研 諫田泰成、井上貴雄

東京大 石井健、新藏礼子、Cevayir Coban、宮田完二郎、齋藤雄太郎

京都大 秋吉一成、上杉志成、井貫晋輔 大阪公立大 植松智

大阪大 山崎晶、下山敦史 九州大 松永直哉、西田基宏

北海道大 西村紳一郎 東京理科大 西川元也

奈良先端大 河合太郎 兵庫医大 黒田悦史

研究の背景と事業概要

アジュバントや キャリアの開発



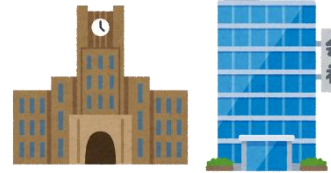
有望だが



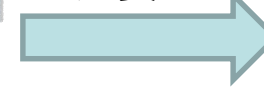
課題1

評価が限定的で
あるため真の
有効性が不明

ワクチンの開発



アジュバント
やキャリア
が必要

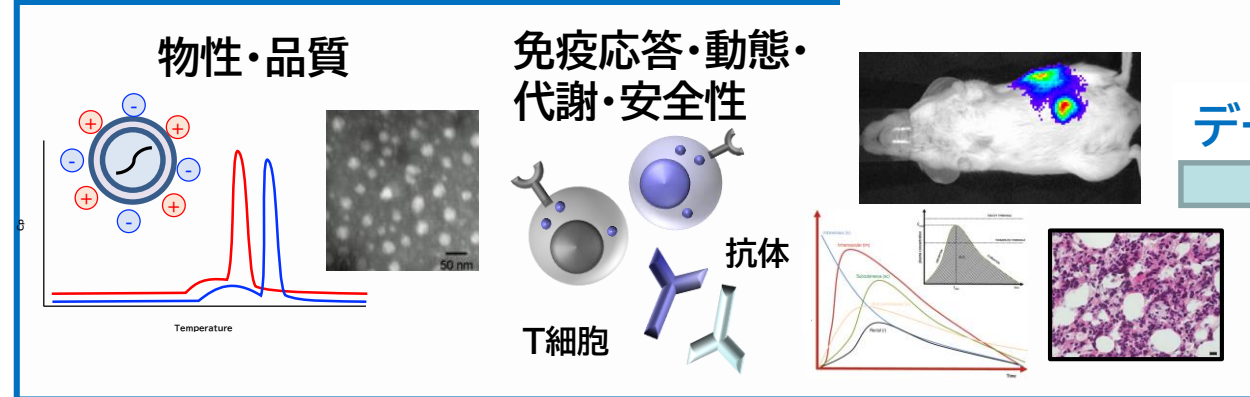


課題2

沢山ありすぎて
どれが適切か
分からない

本事業の計画

評価プラットフォームの構築と高度化



検索・絞り込み 機能のついた データベース構築



科学的エビデンスに基づく体系的な解析

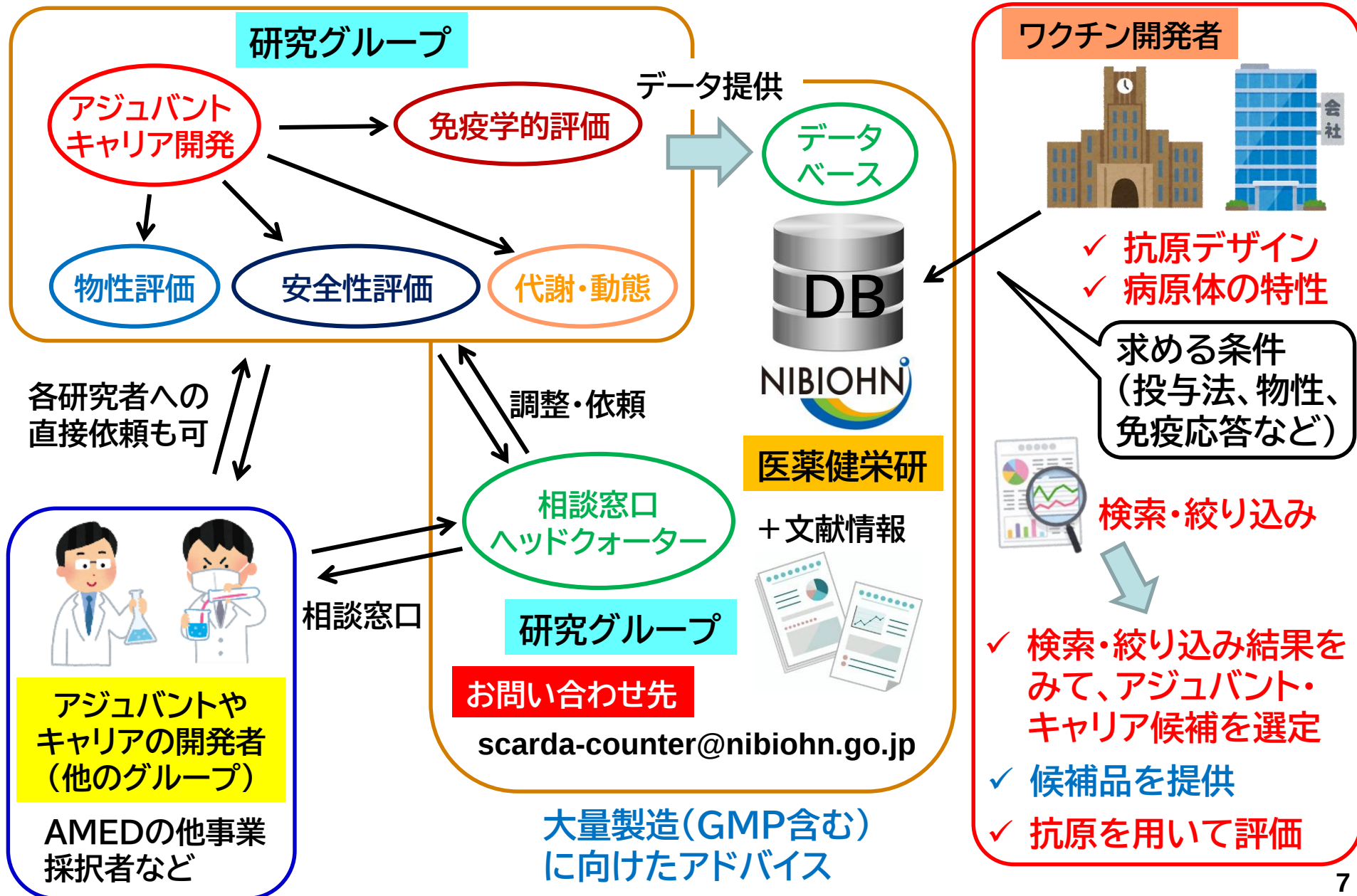


横断的な情報検索・提供システム

期待される成果

- ✓ 病原体やワクチンモダリティの特性に応じたアジュバントやキャリア候補の即時提案
- ✓ 感染症ワクチン以外にもガンやアレルギー、生活習慣病など新たな標的に対するワクチン開発や投与方法(粘膜ワクチン)にも展開

支援機能のアウトライン



非臨床薬効試験の支援（石井班）について

非臨床薬効試験に関する支援メニュー

下表に示す病原体ウイルスを用いた非臨床薬効試験の支援・相談に対応可能

病原体ウイルス	液性免疫	細胞性免疫	その他
新型コロナウイルス	○	○	病理学・ウイルス学的評価
季節性インフルエンザウイルス	○	○	病理学・ウイルス学的評価
動物由来インフルエンザウイルス	○	○	病理学・ウイルス学的評価
RSウイルス	○	—	病理学的評価
エンテロウイルスA71/D68	○	—	病理学的評価
ジカウイルス	○	—	
サル痘ウイルス	○	○	

※薬効評価に使用するウイルス株や動物種は要相談